

ホテルニューオータニの環境哲学

北京工業大学学生代表

見学日時：2016年5月31日（火） 09:30-11:30

見学場所：ホテルニューオータニ東京



見学概要

今日は私たちの今回の訪日の最終日で、ここ数日宿泊した東京の最高級ホテルの一つであるホテルニューオータニを見学した。私たちは同ホテルの生態環境について見学を行い、その環境哲学を学んだ。

1. エネルギーの再利用

ホテルニューオータニは環境保全と循環再利用の理念に則り、ホテル全体の運営とエネルギーの再利用を行っている。また、そのエネルギーの再利用は以下の三つの面から行われている。

まずは独自の小型発電施設である。ホテルニューオータニでは、地下に発電施設を建設することで、年間使用電力の三分の一を賅っている。この三分の一の電力とはどんな概念か？例を挙げると、今年の4月、ホテルニューオータニの使用電力は545000キロワットで、金額にして7200万円相当になる。一ヶ月の電力消費がこれほど多いのであるから、一年間の消費電力にかかる金額は言わずもがなである。しかし、ホテル地下の小型発電施設により多額の電気料金の節約につながっている。

次に廃水の再利用である。廃水は主に厨房排水で、排出された廃水は浄化装置による沈殿と殺菌の段階を経て再利用可能な中水となる。（一方水道水の浄化装置には、醤油の醸造や酒などに使われる木材で造られた受水槽が使用され、この木材には殺菌作用がある。）ホテルニューオータニでは毎日約1000トンの厨房排水が浄化処理され、トイレの洗浄水の他、樹木や庭園の灌水用としても再利用されるなど、水の節約の役割を完全に果たしている。



最後に生ゴミの再利用である。ホテルニューオータニでは毎日約 5000kg の生ゴミが排出されるが、プラントでの処理を通じて 3200kg から 4000kg の粉末状の堆肥が作られ、ローズガーデンでの施肥に使われる。またそのローズガーデンは大きくまた熱がこもりやすい宴会場の屋上に置かれることで、宴会場内の温度を下げる役割を果たしている。

2. 生態環境の設計-ローズガーデン

ホテルニューオータニには美しいローズガーデンがあり、これはイギリスの著名なフラワーコーディネーターであるケネス・ターナー氏がデザインしたものである。このローズガーデンは結婚式場として利用されている。

屋上緑化は都市の緑化面積を増やし、日々悪化する人類の生存環境空間を改善するものである。そして都市の高層ビルの林立による悪影響を改善し、数多のアスファルト舗装の道路に取って代わられた自然の土地や植物の現状を改善し、また過度の森林伐採、そして様々な排気ガス汚染によるヒートアイランド現象や砂嵐などの人類への危害を改善するもので、人類の緑化空間の開拓、田園都市の構築、人々の居住環境の改善、生活品質の向上、および都市環境の美化や生態影響の改善に重要な意義を有している。ホテルニューオータニは、ややもすれば人の温かみを感じる事が難しいこの東京において、すべてのゲストに清らかで誠実な温かみを感じていただけるよう、今日も最善を尽くしている。



知っていますか？

問:ホテルニューオータニとその他のホテルにはどのような違いがあるのか？なぜホテルニューオータニではゲストに最も快適なサービスの提供が可能なのか？

答:【室内環境】ホテルニューオータニには、ゲストに快適な室内環境を提供するためのAEMS(空調システム)がある。AEMSはゲストそれぞれの好みに合わせて室内の温度や湿度などの設定が可能である。さらにこのシステムは「ザ・メイン」のエネルギー消費の22.7%、CO₂排出量の28%を削減することができる。

【視覚的体験】ホテルニューオータニには、ゲストが昼夜問わず抜群の眺望を楽しめるよう全面ガラス張りの窓(フルハイトウインドウ)が設置されている。さらにこの窓は外部の熱や紫外線を50%カットすることができる。

【味覚の享受】ホテルニューオータニには、ゲスト用に中国料理・西洋料理・ビュッフェなどあらゆる種類のレストランが揃い、また本格的な日本料理を楽しみたいゲストへは日本料理のレストランも備えている。ホテルニューオータニの美食で新たな一日を始めましょう！

【安全保証】ホテルニューオータニの「ザ・メイン」をはじめ、「ガーデンタワー」「ガーデンコート」「新紀尾井町ビル」のいずれも耐震性強化設計がされており、1995年の阪神大震災規模の地震にも耐えられる設計になっている。

問:ホテル創設の由来は？

答:ホテルニューオータニの歴史は、1964年東京オリンピックを2年後に控えた1962年に始まる。当時日本政府は外国人客の来訪30000人という目標達成のため、大規模な受け入れ施設建設を財界に打診したところ、大谷米太郎、ホテルニューオータニの創業者がホテル建設を受諾し、皇居近くの紀尾井町に最高級のホテルを建設し、日本の旅行業の発展に貢献した。

感想

今日のホテルニューオータニの生態環境見学を通じて、私は環境への優しさの重要性をより強く認識した。環境への保全意識は、企業が担う社会的責任であり、非常に敬服すべきものである。中国国内の一部の企業でも同様の動きがあるが、まだ普及しきれておらず、同時にホテル自身がゴミの再利用や資源の自己生産や自己利用をしているわけではなく、外部の専門の企業がゴミや廃水などの処理を代行している。私は今後近い将来、中国でも各ホテルがこうした廃棄物の再利用システムを採用するものと信じている。

数十年の発展を経て、現在のホテルニューオータニはすでにあらゆる面で円熟した日本の最高級ホテルとなっており、絶えず施設やサービスを向上することでゲストの高い要求を満たし、さらに誇るべき遺産や伝統を確立また強化している。そしてこの過程にはスタッフの苦労やたゆまぬ努力がある。次回もまた私たちに素晴らしい思い出を残してくれたこの場所を訪れたいと思う。



訪日団の全員がホテルの日本庭園内で記念撮影